

# Yamakado News Letter



四季の森上流倒木 未処理



アカガシ倒木 未処理



アカガシ倒木 処理済

## 春は 雪害の後始末と 防獣柵再設置で 気忙しい

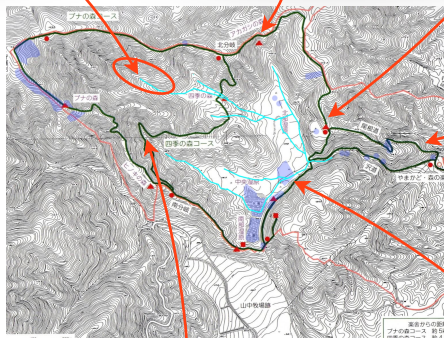
楽舎付近に1m程度の積雪があったのは2018年1月以来です。今回は前回と違って、倒木被害が多く発生しました。

行楽シーズン前にコース沿いだけでも撤去をと考えていますが、技術を必要とする作業であることや、日々の他の作業との兼ね合いもあり、遅々として進んでいません。

四季の森上流の谷筋でも多数の倒木があります。根が起きてしまっており、雨季には土砂が大量に流れ出す懸念があります。木部を切断し、根茎を元に戻せば萌芽再生して土壌を保持するようになると思われます。湿原への土砂流入を抑えるためには、そうした作業も行いたいのですが、必要な手が足りません。

## 雪害の原因は？

今回の雪はどうして倒木や枝折れが多かったのか。2018年と降雪日合計、最大積雪深、湿度、気温を比較してみました。1月29日から2月19日までの三週間を緑枠で囲ってあります。その期間だけを見れば、降雪と積雪は2018年より少なめですが、湿度と気温は高めで推移しています。この期間は水分を多く含んだ重い湿雪が降ったと思われます。



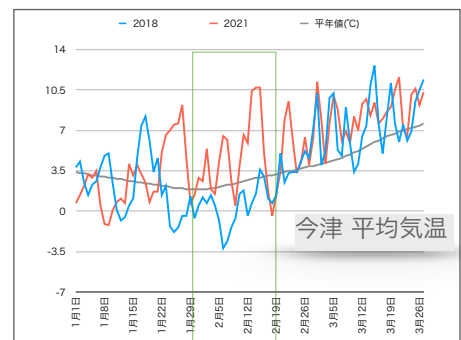
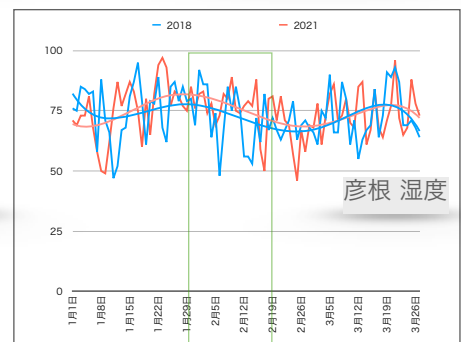
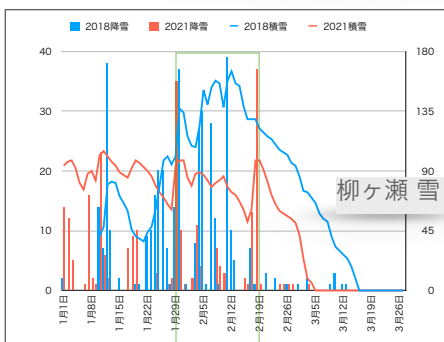
アカマツ倒木 処理済



アカガシ倒木 未処理



カスミザクラ倒木 処理済





# 体力勝負、アイデア勝負 ネットの剥ぎ取り

雪解けと並行して、防獣ネットの再設置を行なっている最中  
です。3ヶ所の湿原のうち、中央湿原はAFネットという構造が  
強固なものを使用しています。大変高価なので中央のみでしたが、  
次年度予算で北部湿原用の購入が決まりました。そこで、  
北部の既存ネットを撤収する事になりました。

撤収は簡単に済むと思っていたのですが、そうはいきません  
でした。降雪期毎に上げ下ろしはしているものの、裾部は動か  
すことはなかったので、設置していた何年かの際に、植物の根  
やコケが絡みついていたのです。最初は人力では剥ぎ取って  
いましたが、1時間かけて数メートル分しか進みません。途  
中からロープウインチで引っ張ることを思いつき、試してみた  
ところ、うまくいきました。

撤収が済み、4月になれば早速AFネットの設置に取り掛かる  
予定です。その他、場所によってはササユリの発芽も始まって  
いて、ササユリのネット設置も同時に進めないといけません。  
気忙しい季節が始まります。



北部湿原ネット撤去 3/6



小雨の中昼食 3/6



ブナの森へ資材運搬 3/6



中央湿原ネット再設置 3/18



北部湿原ネット撤去 3/20



ウインチによるネット剥ぎ取り 3/24



沢道ではササユリの発芽も始まりネット設置 3/20



## 今月の森の様子

SNSの影響か、今期はキタヤマオウレンの撮影を目的に来訪する人が  
目立ちました。撮影のための踏み荒らしなどもあり、保全と開放のバラ  
ンスが悩ましいところです。



県の実績検査 3/4



テングチョウ飛来 3/15



群落を形成するキタヤマオウレン 3/15



タムシバ満開 3/23



トクワカソウ開花 3/26